



平和について考える



6月23日の慰霊の日を前に、平和学習を行いました。その取り組みを紹介します。

【6月5日（月）小学部講師：ていーだ観光 崎原真弓さん】



崎原真弓さんは、10年前にNHK番組「プロフェッショナル仕事の流儀」で紹介された久米島出身のバスガイドさんです。崎原さんは、バスガイドの仕事を通して、沖縄の文化や歴史だけでなく、沖縄戦の語り部として「戦争の恐ろしさ」や「平和の尊さ」を県内外の方に伝える活動をしています。

平和集会では、沖縄の黄金言葉の紹介、崎原真弓さんがおばあになりきり演じる一人芝居の映像視聴、最後に緑風学園のみんなと「ユイマール」の歌を歌い、平和集会を終えました。



6年 瀬名波陽菜さんの感想文より

私が講話を聞いて心に残ったことは、沖縄の寄り言と集団自決のことです。アメリカ兵に殺されるよりは、自分で死ぬことを教えられていて怖いなあと思いました。「人間は戦争をするために生まれてきていない、幸せになるために生まれてきた」という言葉を心に平和について学んでいきたいです。

【6月15日（木）中学部講師：大城徹也先生】

中学部は、地域コーディネーターの江利川さん、坪松さんご協力のもと、社会科担当の大城徹也先生が講師を務めてくださいました。講話では、島袋正敏さんの戦争体験から、北部の戦闘の経過や、名護やんばるへ避難してくる人たちのために避難小屋づくりや荷物運びに、中学生ややんばるの人々が駆り出されたこと、山中では、ヘゴやソテツで飢えをしのいだこと、大浦崎収容所があったことなど、二見以北地域の戦時中、戦後の様子を中心に、講話が行われました。



7年生 杉本真衣さんの感想文より

日本兵が住民にひどいことをしていたのが悲しかった。今起きているウクライナ VS ロシアの争いは、第三次世界対戦になるかもしれないと知り、何で周りの人を巻き込むのかがすごくゆるせないし、疑問になった。もう二度と戦争が起こらないでほしい。

【6月21日（水）平和の礎に刻銘された方々の名前を読み上げるオンライン活動へ参加】

沖縄県では、昨年度から、沖縄戦の犠牲者を悼む6月23日「慰霊の日」を前に、市民有志により「平和の礎」に刻まれた約24万人の名前を読み上げる活動に取り組んでいます。

本校も、総合学習で「沖縄戦と平和」について学んでいる6年生が、学習の一環として昨年からの参加しています。沖縄戦で亡くなられた久志地域の方々500人の名前を「二度と戦争はしない」という誓いを込めて、お一人お一人の名前を読み上げました。



【6月21日（水）黎魂の塔 平和祈願祭】

6年生は、総合学習で「沖縄戦と平和」について学んでいます。その学びの場として、毎年、地域の平和祈願祭に参加しています。今年も、瀬嵩区にある黎魂の塔で行われた平和祈願祭に学校代表として参加しました。6年生が平和祈願祭で発表した「誓いの言葉」を紹介します。

私たちのふるさと沖縄	青い海	澄んだ空が広がり
緑の大地に包まれた	すばらしい島	沖縄
でも 今もなお	戦争の傷跡を残す島	沖縄
ふるさとを学び	語り継ごう	
私たちの手で	小さな平和を足元につくり	
地球の平和を築こう	私たちの力で	
私たちは誓います	平和を愛することを	
平和を願う心を	持ち続けます	



< 7月の主な行事 >



- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 3日（月）：成績交換 ～ 7日 | 8日（土）：数学検定 |
| 4日（火）：七夕集会（前期ブロック） | 11日（火）：二者面談（5・6年）三者面談（中学部）～14日 |
| 5年稲刈り（予定）/安全点検日 | 薬物乱用防止教室（4年生・8年生） |
| 5日（水）：職場体験一日目（8年生） | 20日（木）：一学期終業式 |
| 防犯教室（小学部） | 25日（火）：校内研修 |
| 6日（木）：職場体験二日目（8年生） | 27日（木）：校内研修 |
| 授業参観日 | 28日（金）：生徒会リーダー研修（7年生～8年生） |
| 7日（金）：職場体験三日目（8年生） | |

緑風



緑風学園教育目標
やさしくたくましく
英知を磨く緑風の子

- めあてをもって、自ら学び続ける
- 仲間と仲良く関わり礼儀正しい
- 心と体を鍛え、最後までやり遂げる